

I 平成24年度当初予算案編成の概要

1 本県の財政状況について

現在の我が国の景気は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、緩やかに持ち直してきてはいるものの、先行きについては、欧州の政府債務危機の影響による海外景気の下ぶれなど、我が国の景気を押し下げるリスクが存在する。

こうした中、本県の平成24年度の財政状況は、県税収入が企業の通期業績予想等を踏まえ、前年度当初予算に比べ0.2%増の8,847億円と、ほぼ横ばいにとどまる一方、歳出の面では、医療・介護などの扶助費や公債費といった義務的な経費が確実に増加するため、依然として厳しい財政運営を強いられている。

2 予算編成の基本的な考え方

平成24年度の予算編成に当たっては、巨額の収支不足を解消するべく、平成23年度の減債基金の取崩しを一部取り止め、平成24年度に再度活用するとともに、財政調整基金等を目一杯取り崩すなど、2か年にわたる財源調整により最大限の財源の確保を行い、その上で、臨時的・緊急避難的措置として、基金からの繰り入れ運用を行うとともに、職員の給与抑制を行わざるを得ない状況にあった。

このような厳しい財政状況下での予算編成であるが、産業空洞化対策や地震防災化対策などの緊急的な課題への対処をなおざりにすることなく、環境対策など本県の持続的な発展を確実なものとしていく視点にも配慮することとし、「愛知が元気を取り戻し、日本を牽引する」ことを念頭に置きながら、以下の「7つの柱」の施策を重点に、年間総合予算として編成を行った。

- (1) 元気な経済・産業・地域づくり
- (2) 安全で災害に強い地域づくり
- (3) 環境首都あいちづくり
- (4) 安心できる健康・医療・福祉社会づくり
- (5) 教育・文化立県あいちづくり
- (6) 地域の潜在力を引き出す社会基盤づくり
- (7) 自立・分権・協働の行財政体制づくり

II 教育委員会所管予算案の概要

1 教育委員会所管予算の主要事項

(1) 重点要求事業

- ① 学校教育の充実
- ② 生涯学習の振興
- ③ 文化芸術の振興
- ④ スポーツの振興

(2) 主な新規・増額事業

- ・ 絆を育む学校づくり推進事業費
- ・ 第23回全国産業教育フェア愛知大会開催準備費負担金
- ・ ユネスコスクール支援事業費
- ・ 耐震改修費
- ・ 総合技術高等学校整備費
- ・ 尾張地区新設養護学校建設費

2 平成24年度教育委員会所管当初予算総括表

(1) 予算見込額

(単位：千円)

区 分	平成24年度予算額	平成23年度 6月現計予算額	差引増減(△)額	前年度比	
教 育 費	495,291,638	500,463,245	△ 5,171,607	99.0%	
内 訳	人 件 費	473,169,718	479,727,568	△ 6,557,850	98.6%
	その他経費	22,121,920	20,735,677	1,386,243	106.7%
県一般会計歳出総額	2,254,626,000	2,267,693,072	△ 13,067,072	99.4%	

(2) 項別予算見込額

(単位：千円)

区 分	平成24年度予算額	平成23年度 6月現計予算額	差引増減(△)額	前年度比
1 教育総務費	83,385,614	88,188,457	△ 4,802,843	94.6%
2 小学校費	185,137,867	187,531,978	△ 2,394,111	98.7%
3 中学校費	98,999,524	99,308,815	△ 309,291	99.7%
4 高等学校費	94,474,409	91,698,178	2,776,231	103.0%
5 特別支援学校費	29,946,827	30,486,273	△ 539,446	98.2%
6 生涯学習費	1,755,956	1,294,853	461,103	135.6%
7 保健体育費	1,591,441	1,954,691	△ 363,250	81.4%
合 計	495,291,638	500,463,245	△ 5,171,607	99.0%